

約2年前から両膝の下から足首まで強く締め付けられ、脚が棒になるような感じがします。足の甲から足裏までビリビリとした強い痛みが続いています。ふらつきもあり、つらいです。どの診療科で診てもらえるかや、治療法を教えてください。(85歳、女性)



脚の痛み、しびれ

まず腰椎や脊髄からくる神経の圧迫が考えられます。例えば「腰部脊柱管狭窄症」や「腰椎椎間板ヘルニア」などは腰椎の神経が圧迫されて下肢がしびれ、痛みや脱力が生じることがあります。歩行中に徐々に下肢の脱力感や痛みに襲われ、ある程度休むと

次に「閉塞性動脈硬化症」といった下肢の血流障害が考えられます。動脈硬化が原因で歩行時に脚の痛みやだるさ、しびれが生じます。喫煙の習慣に加え、糖尿病や高血圧、脂質異常症などの持病がある方は可能性があります。また、「末梢神経障害」

診療科としては、まず整形外科を受診されることをおすすめします。診察やエックス線、MRI検査などで評価します。結果によって循環器内科、脳神経内科や内科を紹介されることもあります。治療法は鎮痛薬や血流改善薬の服用から始めることが多

は、最終的な手段として手術を選択することがあります。身体機能の維持といった観点からはリハビリテーションや運動療法も意義があると思います。

(兵庫県整形外科医会、張鍾穎(西宮市、兵庫県立西宮病院整形外科部長))

◇第1、3、4日曜に掲載します。

整形外科受診し、原因解明を

歩けませんが、再び同様の症状が現れる「間欠跛行」という症状が見られると、より可能性が高くなります。ふらつきやつまづきが強の場合、腰ではなく首や背中の脊髄神経の圧迫が原因ということもあります。

も考えられます。糖尿病が原因で起きる糖尿病性神経障害やビタミン欠乏、慢性腎臓病、薬の副作用でも似た症状が見られます。神経の障害により、電気が走るような痛みやしびれが下肢に出ることがあります。

く、効果が乏しければブロック注射という方法もあります。特に鎮痛薬は現在、異なるメカニズムを持つさまざまな薬があり、いくつかを併用することで効果が高まることが期待されています。それらが無効だった場合